

東京湾の環境をよくするために行動する会

(通称:「東京湾をよくする会」)<http://www.tokyowan.jp>

東京湾の環境をよくするためには、
私たち一人一人が行動すること、
そして、
みんなの力を結集すること、
が大事です。



資料) 盤州里海の会

正面をみるハゼ



資料) 金沢八景 - 東京湾アマモ場再生会議

横浜海の公園でのアマモ移植会

東京湾の環境を
もっと豊かで美しくするために、
自ら行動し、
その恵みを楽しみましょう

「東京湾をよくする会」は、
東京湾の環境をよくするための
「人のつながり」、
「取り組みのつながり」、
「楽しみのつながり」を
広く深くしていきます。



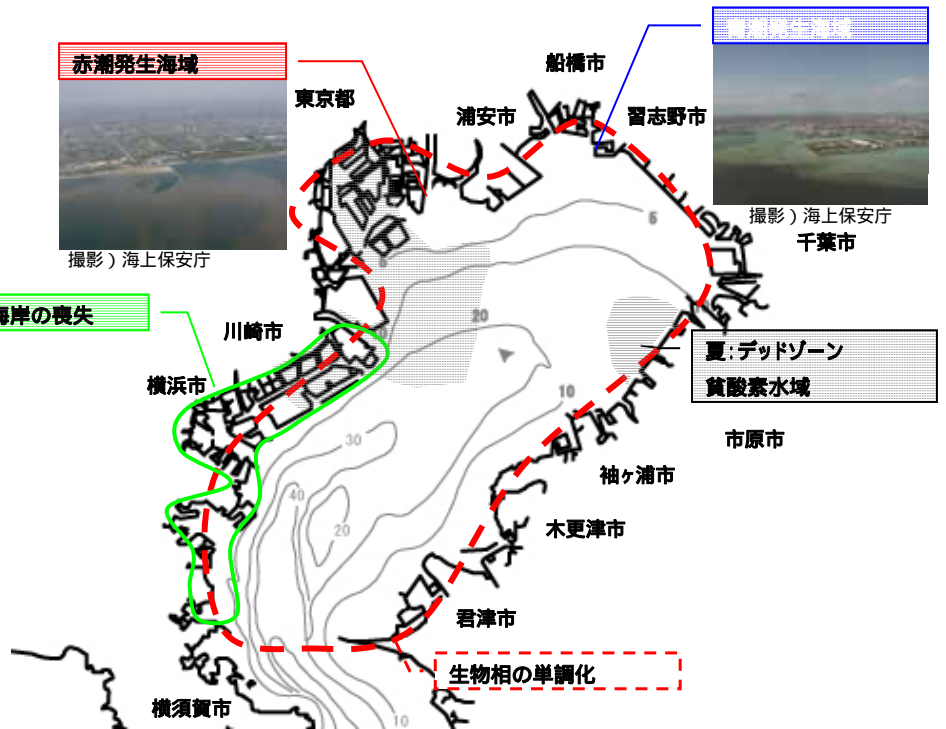
ノリ養殖に用いるノリ支柱柵

私たちは東京湾の環境に影響を与えています。

- ・私たちが日々の生活の中で出す生活排水が河川に流れ込み、植物プランクトンが増殖し、赤潮や貧酸素水塊が発生します。
- ・私たちがゴミを大量に出すと、陸上での処分が困難になり、海面埋立処分することになります。

夏季の水中の酸素不足を引き起こす貧酸素水塊は、自然のサイクル（物質循環、食物連鎖）がうまく回っていないためです。 私たち一人一人の行動によって、自然のサイクルがうまくつながっていくような暮らし方をすることが、東京湾の環境をよくするために重要です。

私たちは東京湾や東京湾を囲む地域（東京湾流域）を利用することで経済的な豊かさを得ました。その一方で東京湾の環境を大きく損ねてしまいました。



資料) 環境省「図で見る環境白書 昭和57年」

また、東京湾の海や海辺と触れ合う機会が減り、日々の暮らしの中の東京湾とのかかわりが少なくなりました。

コンクリートでつくられた護岸

「東京湾の環境をよくするために行動する会（通称：東京湾をよくする会）」の主な活動案

様々な主体の活動を紹介し、参加への機会を増やすための情報発信

「東京湾をよくする会のホームページ (<http://www.tokyowan.jp>)」で市民・NPO・企業・行政の活動を紹介

相互理解・環境学習の情報発信

ホームページによる企業の環境への取り組みの見学会募集など

<夏休みエネルギー教室>

<地域での環境保全活動>



東京湾の環境に関する共通認識形成のための活動

メルマガなどによる東京湾の実態をわかりやすく紹介、東京湾シンポジウムの開催

環境再生に向けたイメージアップ活動

東京湾環境再生宣言の策定、東京湾再生週間（東京湾の日）などの設置の呼びかけ

個別の実践活動への参加の呼びかけ

目標～10万人による一斉海浜清掃、アオサ除去、アマモ再生などの実施

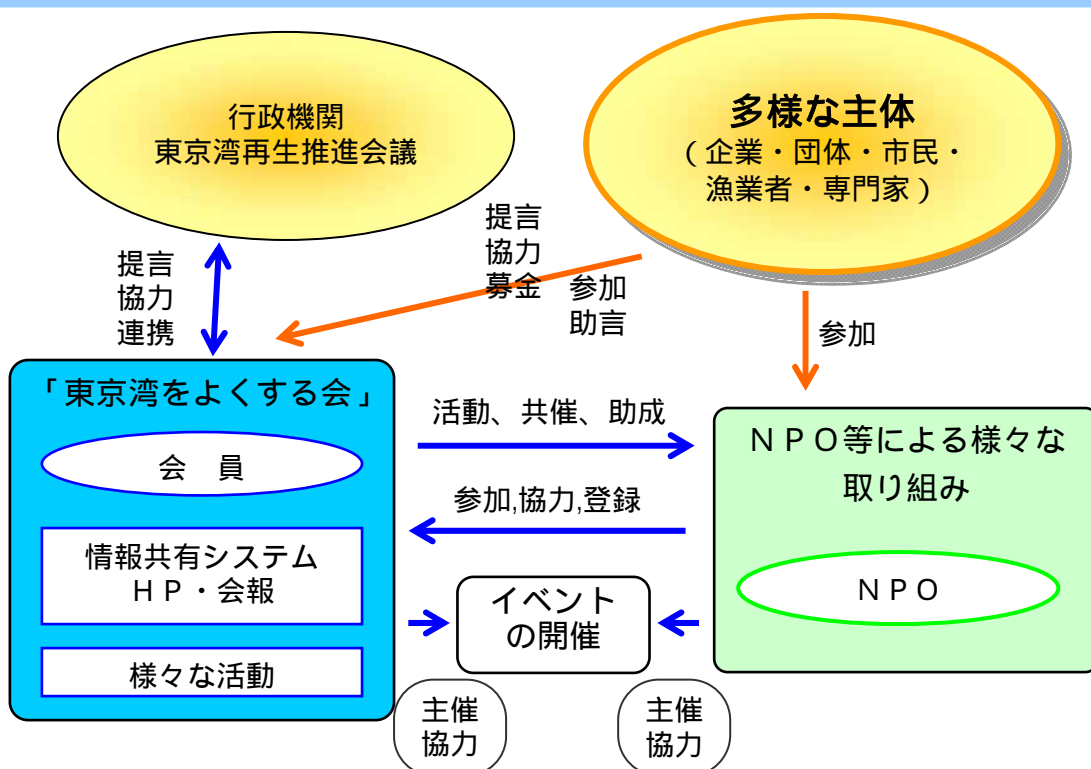
<サマースクールに参加する子供たち> <東京湾クリーンアップ大作戦>



調査研究の促進

東京湾の環境分析や予測を共通の手法で行えるプラットフォームの構築

人材の紹介等、市民、NPO、研究者、企業のネットワーキングの促進



市民の皆様へ

身近な東京湾に出かけて、東京湾の恵みを楽しみましょう。

地域で行われているNPO等の活動に積極的に参加し、東京湾の良さや面白さを知りましょう。

東京湾への環境負荷が少ない生活を実践しましょう

「東京湾をよくする会」へ参加して、東京湾の環境をよくするために一緒に行動しましょう

企業の皆様へ

『東京湾をよくする会』に参加し、企業の環境CSR活動として、東京湾の環境をよくするためにともに行動しましょう。

自らの事業所における東京湾の環境改善に関する活動を実践しましょう。

NPOや市民活動に参加・援助（職員の参加、助成金、場所、技術など提供）しましょう。

自然のサイクルがうまくつながっていくような暮らし方をするためには・・・

家庭から東京湾への流入負荷を減らす（米のとぎ汁は植木、土に撒く。シャンプーは適量使うなど）

藻場を増やす・守る。



干潟を増やす・守る。

東京湾産の海苔や魚介類を食べる（海から栄養塩を回収）



ゴミを回収する。



活動を支援するために1年に1000円を募金する。

藻場を増やすなどの活動を現場で実践している人たちがいます。自ら現場に行かなくても、こうした人たちの活動資金を応援することも「行動」です。

東京湾をよくする会は、「人・取り組み・楽しみのつながり」を広く深くします。

東京湾の環境をよくするために行動する会設立趣意書の抜粋

私たちは、東京湾の環境をよくするためには、何よりも東京湾の環境再生への共鳴・共感の輪が大きくなる必要があります。そのためには、まず一人一人が何か始めることです。そして、市民やNPO、研究者や専門家、企業、行政などによる活動がつながり、活発になります。これらの力を総力として結集し、それにより東京湾と人々のつながりを回復・深化していくことが大切だと考えます。それは、単なる環境再生ではなく、**新しい文化の創造**とも言うべきものです。

私たちは、東京湾の環境をよくすることの共鳴・共感の輪が拡がり、一人一人が行動し、多様な主体の取り組みが拡大・深化することで、東京湾が美しく豊かになり、新しい形の「**東京湾と人のつながり**」が生まれること、そしてそれを世界に誇る日本文化として発信することを決意して、「東京湾の環境をよくするために行動する会」を設立します。

平成19年7月

